

開講専攻	環境・生命工学専攻 (環境デザイン工学分野)	前橋工科大学 シラバス																																	
科目名	建築学論B	標準対象年次	選択/必修	科目コード																															
		1・2・3年次	選択	53000401/53000402																															
担当教員	宮崎、関、石川、高橋、北野、三田村、堤	単位数	学期	曜日	時限																														
		2単位	前期/後期																																
授業の教育目的・目標	建築学論Aで修めた研究方法に基づき、その能力をさらに発展させ、自ら研究テーマの設定、計画の策定、データ取得や調査の実施、分析・論文作成までを実施できることを目指す。																																		
専攻の学習・教育目標との関係	建築学論Aで修めた研究方法を活かした研究を実践することで、独立した研究者として国際的に評価される先端研究へと発展させる。																																		
キーワード	博士論文、プレゼンテーション																																		
授業の概要	自然と人間活動と人工物との共生という考えのもとに、かつて建築学が問題にしたこと、現在建築学の分野において問題となっていること、さらに建築学において将来問題になるであろうことに対して、多方面より解決する概念や技術を提案・議論することにより、新たな問題解決方法や応用技術を教授する。																																		
授業の計画	<table border="1"> <tr><td>第1回:</td><td>地域環境デザイン演習</td></tr> <tr><td>第2回:</td><td>都市空間論研究</td></tr> <tr><td>第3回:</td><td>居住環境史研究1</td></tr> <tr><td>第4回:</td><td>居住環境史研究2</td></tr> <tr><td>第5回:</td><td>建築意匠研究1</td></tr> <tr><td>第6回:</td><td>建築意匠研究2</td></tr> <tr><td>第7回:</td><td>建築設備設計研究1</td></tr> <tr><td>第8回:</td><td>建築設備設計研究2</td></tr> <tr><td>第9回:</td><td>建築設備設計研究3</td></tr> <tr><td>第10回:</td><td>建築生産学研究</td></tr> <tr><td>第11回:</td><td>建築マネジメント研究</td></tr> <tr><td>第12回:</td><td>建築耐震工学解析演習</td></tr> <tr><td>第13回:</td><td>建築構造設計演習1</td></tr> <tr><td>第14回:</td><td>建築構造設計演習2</td></tr> <tr><td>第15回:</td><td>建築構造設計演習3</td></tr> </table>					第1回:	地域環境デザイン演習	第2回:	都市空間論研究	第3回:	居住環境史研究1	第4回:	居住環境史研究2	第5回:	建築意匠研究1	第6回:	建築意匠研究2	第7回:	建築設備設計研究1	第8回:	建築設備設計研究2	第9回:	建築設備設計研究3	第10回:	建築生産学研究	第11回:	建築マネジメント研究	第12回:	建築耐震工学解析演習	第13回:	建築構造設計演習1	第14回:	建築構造設計演習2	第15回:	建築構造設計演習3
第1回:	地域環境デザイン演習																																		
第2回:	都市空間論研究																																		
第3回:	居住環境史研究1																																		
第4回:	居住環境史研究2																																		
第5回:	建築意匠研究1																																		
第6回:	建築意匠研究2																																		
第7回:	建築設備設計研究1																																		
第8回:	建築設備設計研究2																																		
第9回:	建築設備設計研究3																																		
第10回:	建築生産学研究																																		
第11回:	建築マネジメント研究																																		
第12回:	建築耐震工学解析演習																																		
第13回:	建築構造設計演習1																																		
第14回:	建築構造設計演習2																																		
第15回:	建築構造設計演習3																																		
受講条件・関連科目	指導教員との議論に必要な基礎知識が必修である。																																		
研究方法	受講生による文献調査と紹介および研究テーマ設定と課題解決の進め方に関する発表を行い、その内容についての議論を行う。																																		
テキスト・参考書	主・副指導教員の指定する文献、テキスト、資料を用いる。																																		
成績評価	課題取り組み、発表状況、議論内容等を総合的に評価する。																																		
履修上の注意	上記の能力の向上を図ることを念頭において、主体的に参加すること。																																		
オフィスアワー	教員と打ち合わせを行い、随時。																																		